

「自然を大切に!」の呼びかけのもと、郡山岳町の田んぼビオトープ「岳の池」で、絶滅危惧種のメダカをはじめ、アカハライモリ、ヤゴ、カエルなど多様な生物が生息できる環境の保全をはかり、甲突川の生きもの観察会も年間を通じてやっています。岳町で田植え、稲刈りなど農業体験、さらに広報活動の一環として音楽活動も行っています。



9.

夏の岳の池 生きもの観察会

夏の「岳の池」では産卵・成長期のメダカをはじめ多様な水生生物、色々な種類のトンボ、チョウなどを観察できます。アミで池の生きものたちを捕獲し、観察したり、専門家をお迎えして、それぞれの生きものの名前、生態などを学びます。

- ・開催日時：2015年8月2日(日) 10:00 ~ 12:00
- ・定員：40人(幼児から一般まで。特に幼児・小学生の親子)
- ・参加費：無料(保険あり)
- ・開催場所 — メダカの学校岳の池・郡山岳町(鹿児島自然学園のとなり)
- ・集合場所 — 同上
- ・集合時間 — 9:50
- ・準備物 — 網目の小さいアミ・昆虫採集網・小さなバケツかプラスチック飼育ケースなど・長靴・濡れた時の着替え・飲み物・筆記用具
- ・申込締切 — 2015年7月26日(日) ※定員に達し次第締め切り



担当者からの
メッセージ

いけだ ひろゆき
「池田 博幸」さん

「岳の池」の観察会に参加された方々は、初めて間近に見たり、手で触れたりする生きものたちに驚き、感動、感激しています。講師の先生のお話もとても分かりやすく、勉強になりますよ!!

お申し込み先 (担当者名: 池田 博幸さん)

参加者全員のお名前・住所・電話番号・年齢を、下記までお知らせください。

☐ 電話でのお申し込み

☐ メールでのお申し込み

099-257-8143

dgd720595@aqr.bbq.jp